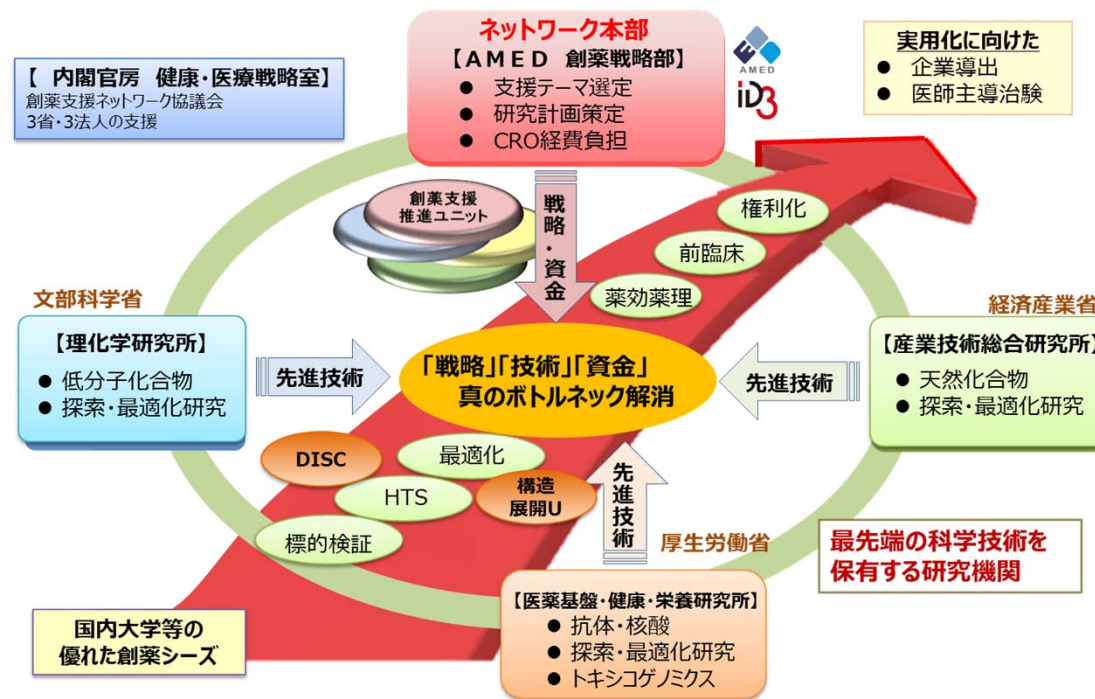


創薬支援推進事業 創薬総合支援事業（創薬ブースター）

事業の概要

大学や公的研究機関の基礎研究で生み出された成果の実用化の加速を目的として、AMED創薬戦略部が医薬品としての実用化の可能性が高いと判断した創薬シーズに対し、創薬戦略部が策定した知財戦略、研究戦略に基づき、創薬支援ネットワーク構成機関等が保有する創薬技術や設備等を活用して、標的探索から前臨床開発まで切れ目なく支援します。なお、支援の継続妥当性は途中の達成度に応じて判断します。

製薬企業などで豊富な経験をもつ「創薬コーディネーター」が研究者をサポートし、企業への導出（ライセンスアウト・共同研究）を最終目標に伴走支援をしています。



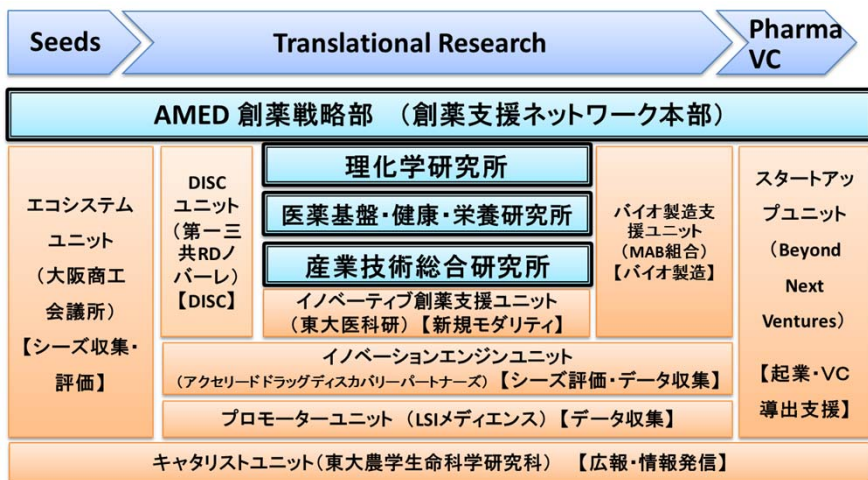
これまでの主な成果・取組

▼創薬支援推進ユニットの整備

創薬ブースターの機能を強化するための仕組みとして、「創薬支援推進ユニット」を整備しました。創薬に必要な技術をもつ産学官の研究開発機関を公募により選定し、研究プロセスの中で必要となる各種業務を担当して創薬ブースターにおけるアカデミア創薬を後押しする仕組みです。具体的にはシーズの収集、CRO調整、産学協働スクリーニングコンソーシアム（DISC）、次世代ワクチンや遺伝子治療などの革新的医薬品の開発支援、バイオ医薬品製造支援、さらには起業支援などの分野で創薬ブースターをサポートします。

▼創薬ブースターで導出したテーマ

課題名	主任研究者	モダリティ
新規がん免疫アジュバントの探索	松本 美佐子 (北海道大学)	低分子化合物
がん間質を標的とした抗体・薬物複合体の開発	松村 保広 (国立がん研究センター研究所)	抗体-薬物複合体
がん細胞DNA脱メチル化酵素を分子標的とするFirst-in-classのがん治療薬の探索	辻川 和文 (大阪大学)	低分子化合物
NF-κB標的遺伝子の発現を阻害する抗がん剤の探索	伊庭 英夫 (千葉大学)	低分子化合物
味覚・食感を損ねない長時間作用型口内炎疼痛緩和薬の開発	上園 保仁 (国立がん研究センター研究所)	低分子化合物



創薬ブースターでは、創薬シーズ収集の一環として、画期的医薬品の創出の可能性のあるアカデミア研究者からの独創的な研究・アイデアを求めています。若手研究者からの提案、大歓迎です！
また、創薬に関する相談は、創薬ナビ（無料相談事業）でいつでも受け付けています！



AMEDの創薬支援の詳細はこちらから

創薬ブースター : https://www.amed.go.jp/program/list/06/03/001_01-01.html
創薬ナビ : https://www.amed.go.jp/program/list/06/03/001_01-02.html

創薬ブースター 創薬ナビ

検索

創薬ブースター



創薬ナビ

